

2015年5月7日
学校法人成城学園

成城学園100周年記念事業

公開シンポジウム (参加費無料・事前申込制)

仏像と木の交流

～古代一木彫像の樹種をめぐって～

—日程:平成27年5月16日(土)13:30～17:00/会場:成城大学—

成城大学(東京都世田谷区 学長:油井 雄二)は、学校法人成城学園100周年事業の一つとして、森林総合研究所の協力を得て、公開シンポジウム「仏像と木の交流 ～古代一木彫像の樹種をめぐって～」(参加費無料・事前申込制)を開催します。本シンポジウムは、科学研究費の助成を継続的に得ている研究成果の発表であり、「知」の発信で社会貢献を目指す成城大学の活動の一つです。

日本人の木に対する認識がどのように形成され、展開していったのかを考えます

日本の仏像は、飛鳥時代の金銅仏、奈良時代の漆や土を材料とした乾漆像や塑像を経て、奈良時代後半から平安時代初めにかけて一つの木材で造り出す一木彫像が始まり、主流となっていきます。本シンポジウムでは、一木彫像成立の問題を中心として、日本人の木に対する認識がどのように形成され、展開していったのかを考えていきます。

《開催概要》

タイトル:公開シンポジウム 仏像と木の交流

古代一木彫像の樹種をめぐって

日時:平成27年5月16日(土)13:30～17:00

場所:成城大学3号館地下・003教室

参加費:無料

(Webによる事前お申し込みが必要です)

お申し込み:成城学園100周年特設サイト

<http://seijo100th.info/>

をご参照ください。

成城学園創設100周年
記念事業

公開シンポジウム

仏像と木の交流

—古代一木彫像の樹種をめぐって—

平成27年
5月16日(土)
13:30～17:00
成城大学3号館・003教室

◆司会・コーディネーター
金子啓明(興福寺国宝館)

◆パネリスト
岩佐光晴(成城大学)
藤井智之(八ヶ岳中央農業実践大学校)
能城修一(森林総合研究所)
安部 久(森林総合研究所)

◆総合司会
小澤正人(成城大学)

主催:成城学園・成城大学
共催:森林総合研究所

◆シンポジウムの詳細・参加申し込み先:
成城学園100周年特設サイト <http://seijo100th.info/>
または「成城学園100周年」で検索

◆お問い合わせ・参加申し込み先:
成城大学文芸学部 共用研究室 TEL 03-3482-9412
bungai5@seijo.jp ◆参加費無料

本件に関するお問い合わせ

学校法人成城学園 〒157-8511 東京都世田谷区成城 6-1-20

企画広報部 TEL 03-3482-1092 FAX 03-3482-1489 HP www.seijogakuen.ed.jp/